

HIDAKA Country Club

60th

Anniversary

2021.No.127

HIDAKA Country Club

60th

Anniversary

2021.No.127

目次 contents

60周年記念寄稿	4
年表	18
2020年度 会員の状況	19
デジタル化の流れの中でのゴルフ場管理	大野 慎一郎 20
歴代優勝者	21
航空写真	22
委員会からのお知らせ	24
競技記録	25
お知らせ No.1	29
クラブ記録	31
会員のご紹介	32

理事会議事録

理事会議事録(令和2年11月23日)	40
理事会議事録(令和3年2月11日)	41

委員会議事録

コース委員会(令和3年3月28日)	43
競技・ルール委員会(令和3年1月2日)	43
競技・ルール委員会(令和3年1月7日)	43
競技・ルール委員会(令和3年1月13日)	44
競技・ルール委員会(令和3年1月27日)	44
競技・ルール委員会(令和3年2月3日)	44
競技・ルール委員会(令和3年3月10日)	44
競技・ルール委員会(令和3年4月10日)	44
ハンディキャップ委員会(令和3年1月17日)	45
ハンディキャップ委員会(令和3年3月28日)	45
キャディ委員会(令和2年6月28日)	46
エチケット・フェローシップ・ハウス委員会(令和2年11月15日)	46
エチケット・フェローシップ・ハウス委員会(令和3年2月7日)	47
エチケット・フェローシップ・ハウス委員会(令和3年4月4日)	47
2021年 下期 コース作業予定	48

開場60周年に寄せて

株式会社日高カントリー倶楽部 代表取締役社長
大河原 茂夫



会員の皆様方におかれましては、ますますご清祥の事とお慶び申し上げます。日頃より日高カントリークラブの運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年来の新型コロナウイルス感染症には、未だ終息が見られない状態が続いており、全国民に対する早急なワクチン接種が望まれます。

さて、本年は開場60周年を迎えます。当時、立地条件の良好なこの地に日高CC建設の白羽の矢が立ち、また将来のゴルフ発展を思い18ホール開場に至りました。その後オープンして間もなくゴルフブームが到来し、連日賑わったことからコース増設の話が持ち上がり現在の姿になる工事が急ピッチで行われ、昭和46年7月に南コースがオープンしました。その後、より良いコースを目指し改修工事が続き現在に至っております。

また、西9番に隣接している市道は、子供たちの通学路でしたが、危険がともなっており、当クラブの土地提供により拡張工事が行われ、安心安全な歩道へと改善し子供達や地元の皆さんに喜ばれております。

そして、令和元年9月には、26年ぶり2度目の日本シニアオープンゴルフ選手権が開催されました。開催の3年前よりコース環境を中心に社員一丸となり準備を進めておりましたが、開催1週間前に台風による倒木と豪雨によるバンカー砂の流失にあいコース課はじめ従業員の懸命な

復旧作業により、最良のコンディションの中で開催され、天候にも恵まれ成功裏に終了することが出来ました。会員の皆様によるご支援とボランティア活動も忘れてはなりません。

コースの管理につきましては、1年を通して木々や植物の成長など新陳代謝が繰り返されております。綺麗に整備されたコースでのプレーは最高の喜びにもなります。将来日高では3連・5連のグリーンモアが無人で活躍する時代が来るかもしれません。コース管理はさらに進化していく事でしょう。未来が非常に楽しみになります。時は過ぎ、人は変わっても日高CCは永遠に続くことでしょう。

終わりに、会員皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。次の70周年に向け、持続可能な活動を進めて参ります。

60周年に寄せて

日高カントリークラブ 理事長

高橋 正孝



「これからの15年を見つめて」

このたび開場60周年を記念し、会員と関係者のみの記念行事を催すこととなった。

次に開場記念行事を開催するのは10年先か15年先になるものと想定している。その間に世の中の変化とゴルフ場に関連した環境の変化に、過去の経験を活かし対応していくことを期待したい。

「開場よりバブル期まで」

1961年(昭和36年)の開場以来ベント・グリーンを主グリーンとした、パー74の比較的距離の長いゴルフ場として認知されていた。当時はベント・グリーンを夏場にも使用することが、コースメンテナンスの上で大きな課題であった。また、松枯れ病が大規模に発生し、ハザードとなっていた松の木は半減した。松枯れの原因はカミキリムシが媒体となって、その体内に保有している線虫を木幹の水脈に注入し、線虫が水脈をふさぎ松枯れの現象が拡大するものである。

一方、集客状況は次第にゴルフ人口が増加して、それとともに来場者は増加した。

こうして増加した収入はまず、それまで存在していた借地の買収などに充当した。これに加えこの時期に大幅なコース改修やクラブ・ハウスの改築などが提案されたが、すべて見送った。一方ゴルフ場の新設や大きな改修が数多く行われ、このため芝生が入手困難となっていたので、芝生養生地として、南1番ティを挟んだ国道407号沿いの約4千坪を入手した。現在は貸地として毎年一定の収入を上げている。

「バブル期より現在まで」

この時期にベント、高麗の2面のグリーンを日高の気候状況に合う品種として、それまで検討してきたL-93種を採用して、従来の2面をそれぞれA、Bと呼ぶこととした。これはこれまでベント・グリーンは夏季、高麗は冬季のメンテナンスで再三にわたりトラブルを起こしてきたことへの対応策であった。幸い現在までメンテナンス・スタッフの苦労もあり良い状態が

キープされてきたが、A、Bをミックスしたコース構成にして会員の皆様に日頃のAコース、Bコースとは異なったプレーを楽しんでいただくよう検討をお願いしている。

「これからの日高」

脱炭素社会が取り上げられているが、二酸化炭素CO₂は日高のコースの育成に必要な資源である。また、事業運営を通じたCO₂の排出、吸収バランスでは吸収量が多く、また酸素を排出している数少ない事業所であることを強調したい。植物の光合成による吸収量以外に、これまで植物系廃棄物リサイクル、燃料源の転換、太陽光発電施設の設置等によるCO₂の削減に努力してきた。今後も製造時にCO₂を大量に発生する諸資材の使用量を節減する方針である。

世間でいわれている「持続可能な開発目標」SDGsの中で実施可能なテーマは、2002年のISO9001^{*1}導入と共に20年前から取り上げてきており、これを維持、拡大することも目標の一つである。また、対面サービス等の人的サービスの面では正確、迅速化及び効率化を目指し、また、コースメンテナンスはIT技術^{*2}による管理レベルの向上をさせていきたい。

さらに付帯設備は非破壊検査の技術を活用した定期的な査察等により、次の10年及び15年まで良好な状態をキープしていただきたいものである。

これらの目標を進めるには会員の皆様のご理解とご協力が必要であり、また推進に当たってのご指導を期待いたす次第であります。

*1 欧州に所存する国際標準化機構 (ISO) で設定した事業または企業の提供するサービスの品質管理にかかわる規格であり、日高では実施面で環境管理を加えた基準として運営している。

*2 日高では管理ツールの一つとしてウェザー・ステーションを導入している。他のゴルフ場とのデータ交換や関東ゴルフ連盟での集約及びそのデータの配信システムを提案しているが現在まで出来上がっていない。

日高の10年後は如何に？

理事

菅野 桂子

日高カントリークラブ開場60周年、誠におめでとうございます。人間で言えば、還暦のお祝いですね。今年の記念行事には、クラブの慶事に肖って、何かしら赤いものを身に付けて参加したいと存じます。

10年後の日高、古希を迎える日高は如何なるクラブでしょうか？

脱炭素社会を目指す一環で、日高の駐車場にはガソリン車は激減。クラブバスも電気バスになっているかも知れません。

コロナ禍のため三密を避けようと、若い世代が自動車の運転免許を取り、ゴルフを習い始めているそうです。エチケット・マナーやルールは「習うより慣れろ」で、コースで学ぶ人達も多いとか。日高としては若い世代を歓迎しながらも、開場以来先輩達が大切にされて来たゴルファー

としての規律を丁寧に学んでほしいと存じます。

温暖化のため、ゴルフウェアは機能的に変化するでしょう。スコットランドは8月でもカシミアや毛皮を着ることがあり、真夏には40度に達する近年の埼玉県で、同じドレスコードを指定することには無理があります。個人的には、襟とベルトと靴下、短すぎないスカート／キュロットの丈は残ってほしいと思いますが、柄の好みなどは世代交代と共に変化するでしょう。

10年後の日高。スロープレーをドローンが飛んで来て大きな声で注意するかも知れませんね。様々な変化はあれど、先輩が後輩に寛大で歓迎の精神を持ち、後輩は先輩をリスペクトして、いつまでも優しい気遣いを忘れなければ、10年後も20年後も日高は居心地の良い会員制クラブとして高い評価を得ていることでしょう。



開場60周年に寄せて

コース委員会 委員長

早川 喜弘

開場60周年おめでとうございます。4年前にコース委員長に就任させて頂き、あっという間の4年間でした。更にコロナ禍においての1年間の任期延長を受け今ここに60周年の寄稿をする事は全くの予想外の事でした。この間、副委員長の田中秀明さんを始め各委員の方々そして新井プロ、支配人、大野グリーンキーパーの協力を頂き日本シニアオープンでの内外からのコースに対する高評価を頂きその後も良好なコースコンディションが継続出来て、コース委員長としての責務を何とか果たさせて頂いたと実感しております。残りの任期も日高カントリークラブコース委員長として全うしていく所存です。

さてこれから10年後、20年後の日高カントリークラブのあり方を思うに、現在はコロナ禍での追い風でゴルフブームが再来しており、活性化

していますが、この先少子高齢化の波が押し寄せることは間違いなく、ゴルフ場の生存競争が激しくなり、入場者の減少も視野に入れた、27ホールから18ホールでの開場当初の営業スタイルに原点回帰する「新しい日高カントリークラブ」のあり方を次世代のクラブのメンバーやスタッフの方たちに託しながらこの先のゴルフ人生を楽しんで行けたらと感じております。

最後になりますが今後とも日高カントリークラブのコース委員会を何卒よろしくお願い申し上げます。



「ゴルフは時代と共に」

競技・ルール委員会 委員長
澤村 治道

2017年、私は競技委員長という大役を拝命しました。その当時の私は、日高カントリークラブの競技と関東ゴルフ連盟の2競技に出場していましたが、競技・ルール委員会に携わり、委員長という大役を経験するとは思ってもいなかったため、務めを果たせるのか自信がありませんでした。しかし、様々な方面の方々にご指導を仰ぎながら、副委員長の山崎さん、委員の皆さまと力を合わせることで、4年間進めていくことができました。特に競技・ルールは、将来の日高カントリークラブの在り方を問うものですから、先輩の皆様が築いて来られたクラブの環境と会員それぞれの思い、ゴルフという競技を時代に合わせていくためにはどうすればよいかなど、常に日高の伝統を念頭に置いて考え、結論をだしてきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、政府からの度重なる緊急事態宣言、蔓延防止対策などで、「協議ができない、競技を中止しなくてはならない」という今までに考えたことがないような事態が起りましたが、皆様の協力もあり、迅速に対応できたのではないかと思います。このような予測不能な事態はこれからも起こるかもしれません。万一の有事の際に最適な対応ができるような体制づくりを整えていきたいと思えます。

今年、日高カントリークラブは60周年を迎えます。これからも歴史を積み重ねると共に益々良

いコースと評価されるためには、「メンバー同士が融和を持って楽しみ、プレーの帰り道にまた来たいと思えるクラブ」になることだと私は思っています。会員同士が切磋琢磨し、より良いクラブにしていくために微力ながら、私も力を尽くしてまいります。最後になりますが、下記にR&AとJGAから「ゴルフの精神」を引用いたします。

ゴルフの精神

- 1) 誠実に行動すること。例えば、規則に従う、すべての罰を適用する、プレーのあらゆる面で正直である。
- 2) 他の人に配慮を示すこと。例えば、速やかなペースでプレーする、他の人の安全に気を配る、他のプレーヤーの気を散らさない。
- 3) コースをしっかりと保護すること。例えば、ディボットを元に戻す、バンカーをならす、ボールマークを修理する、不必要にコースを傷つけない。

今後も競技・ルール委員会にご協力いただければ幸いです。

“シニアゴルファーの独り言” 地域社会と共生をめざす

ハンディキャップ委員会 委員長

畷田 良彦

「日高ポロンとキムチを買ってくるよ。」

「売店に日高市の特産品を多く置いてあるの?」

「そう、最近SDGsとかで日高カントリークラブは“地域と共生していく”ということを掲げて地元向けにいろんなことをしている。以前から、日高市市民ゴルフ大会を開催したり、近隣の幼稚園にコース開放をしてきたりとTVで取り上げられているでしょう。新たに地元中学生を対象に“体験ゴルフ会”を始めたり、またシニア向けに認知症予防のためのゴルフ教室を開催している

よ。認知症予防のためのゴルフ教室は毎回申込者が多い、と聞いている。」

「それでメンバーは満足しているの?」

「まあ、プレー環境は最高、コース管理は近隣のコースと比べても申し分ないし、ホスピタリティも最近向上しているので満足度は高いと思うよ。」

「ゴルフ場も大変なんだね。」

「伝統ある名門コースは“地域と共生する”という地域貢献・社会貢献が必要ってこと!」



～日高の10年後、20年後を見据えて～

めぐみの舞台

キャディー委員会 委員長

安田 望

今年のゴールデンウィークの5月4日、コース内で一羽の雛鳥を保護しました。場所は、東9番Aグリーンと西9番Aグリーンの間の南9番から上がってくる通路脇です。すぐ横の松の木に巣がある様で、多分カラスに襲われたかの理由で、巣から落ちたようでした。発見した時には、口をパクパクと怯えていて、近くに二羽のカラスが遠巻きにしていました。

その後の処置に迷いましたが、取り敢えずマスター室に運び、その後コース課へ引渡してもらいました。

私が日高へ入会して25年以上の月日が経ち、友人に恵まれ、コースに恵まれ、スタッフの方々にも恵まれましたが、その割に腕前は恵まれていません。

その日高で思いつくだけでも、松の木は言うに及ばず、春のサクラとその後の新緑、秋の紅葉にも恵まれ、春先のタケノコ・山菜取り、初夏のカブトムシ取りにも恵まれています。さらに、数は多くありませんが、シラサギ・カワセミ・カワウ他の野鳥が飛来し、絶滅危惧種のタナゴも泳いでいます。実に様々な自然が、豊かな表情を見せています。それらの表情を発見するには、それなりの月日が必要であったことは言うまでもありません。

一方、入会されてくる方々のお話を聞いても、日高を選ばれた理由の中に、これら自然の話は

まず出てきません。それは何故かと言えば、ゴルフ場はどこでも自然の中にあり、それに囲まれ、当然の条件として認識されているからでしょう。いわば演劇における舞台のしつらえのようなもので、無意識に理解していて、まさかそれが無くなることはないと思われているのでしょうか。無くならなくても、何らかの変質が起こるかも知れませんが、その兆候は今までに何回かありました。

これからの日高の未来を考えた時に、そこでのゴルフのプレイスタイルは変わっていくことでしょうか。それがどう変わり、どうなることが望ましいかは改めてのお話ですが、自然だけは変わらずにあると思いますし、変わって欲しくない条件と思います。プレイと直接に関係なくとも、そこから受ける恩恵、めぐみは常にプレーヤーの記憶の中に蓄積されていくと思います。

この「めぐみの舞台」を守り、維持することが未来に向けて最優先されるべきであり、そのための活動にも力を入れていくことが大切ではないでしょうか。

60周年に寄せて

エチケット・フェローシップ・ハウス委員会 委員長

大竹 茂

日高カントリークラブ60周年おめでとうござ
います。

私は、エチケット・フェローシップ・ハウス委員
会委員長の大竹 茂と申します。

60周年記念会報誌に寄稿できることに感謝し
ています。

又日頃は、委員会活動にご協力頂き感謝申し
上げます。

当クラブは、現在、関係各方面から高く評価さ
れております。

何が評価されているのか、具体的には、環境
問題への取り組み、地域への開放（地元幼稚園
児へ、他）、ジュニアの育成の為のコース開放
等々であります。

又コースに対しても、評価が高いと言われてお
ります。コースの戦略性の高さ（難易度）、コース
管理のレベルの高さ、とくにグリーン整備状況が
通年を通してよく整備されている（スピード）事
が評価されていると思います。レストランについ

ても、メニューが多く、味も良いとの評判です。
会員として、関係各方面からの高い評価は、誇り
に思います。日頃の活動、努力に感謝いたしま
す。

一方エチケット・フェローシップの観点で現状
はいかがでしょうか？

改善が顕著に進んでいます。スロープレーの
改善、ディポット・ボールマークの修復、喫煙所
での喫煙、ドレスコードの遵守等々です。

会員の皆様、ゲストの皆様が気持ちよくプレー
出来、日高CCへ来てよかったと感じていると思
います。またその事により、会員相互の連帯感、
仲間意識が高まっていると思います。

アットホームなカントリークラブになっている
と私は感じております。

70周年・80周年に向けて、会員、社員の皆様
全員が、前述した活動の強化、充実を図り、名実
共に一流コースと認められるコースを目指すこと
を期待します。



～日高の10年後、20年後を見据えて～

日高カントリークラブ10年後の【夢】

高友会会長
河上 文雄

日高カントリークラブの10年後、20年後の繁栄した姿を夢見てみましょう。

未来の姿を描くためには即ち2000年から2010年頃のクラブの姿を振り返って見る事も、夢を描くことの参考になるでしょう。

日高カントリークラブに対する評価は、近隣のゴルフクラブと比較して遜色なく評価されていたと思います。

然しながら一般に国内のゴルフクラブを評価するときは歴史的に古く、ゴルフクラブとして評価していることがゴルフ関係者をはじめ一般ゴルフ愛好者の常識のように思っています。

この様な常識を私達日高カントリークラブ会員及びクラブ関係者がしっかり認識し、10年後、更には20年後のあるべき姿【夢】に向かってチャレンジすれば必ず新時代の評価で伝統ある他のゴルフクラブのみならず、日本国内のゴルフクラブ、アメリカをはじめヨーロッパ、アジアのゴルフクラブ関係者の評価を獲得することが出来ると考えます。

現在のゴルフ専門誌などが、ゴルフクラブを評価する基準を私は知りませんが、10年ぐらい前の事と記憶していますが、あるゴルフ専門誌が国内のゴルフクラブを評価し、日高カントリークラブの評価順位が100位、あるいは50位ぐらいにランクされていたことがありました。

どのような基準で評価されたか判りません。

どの世界でも、例えば産業界を見ましても1950年頃は石油、化学工業の発展であり、その10年前までは石炭産業、鉄鋼産業が国内経済の中心産業でありました。

その後もほぼ10年ごとに産業界は新しい産業が国内経済のリーダーとなり、国の発展に貢献してきました。

一つの産業界でも激しいの競争の中で評価は、ほぼ10年ごとに新たな産業が生まれます。

上記に挙げた例えは、ゴルフクラブの評価とかけ離れた例えですが、一企業でも成長するためには必ず具体的な中期計画、長期計画を立案しその目標に向かって役職員一丸となってチャレンジします。

どのような評価基準であっても、自らの過去を振り返り10年後、20年後の日高カントリークラブを日本のゴルフクラブTOP10、いやNO.1を目指して日々行動することが大切です。

日高カントリークラブも目標【夢】を掲げ、役職員及び全ての会員も含め、皆が一丸となってその【夢の実現】に向かっていこうではありませんか。

私が思う夢の実現のための重要なポイントの一つは「会員の質の向上」と考えます。

人生100年時代と日高カントリークラブ

日友会会長

横田 圭一郎

日高カントリークラブ（以下日高CC）が本年創立60周年を迎えるにあたり、謹んでお祝いを申し上げます。昨年はコロナ禍により難しいクラブ運営を余儀なくされたにも拘らず、来場者の安心・安全を最優先にしたサービスへの切り替えが奏功し、所期の売り上げ目標を達成されたことに敬意を表します。

日友会も今年、お陰様で創立45周年を迎えることが出来ました。これも偏に、大黒柱である日高CCのご協力とご支援の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

さて、人生100年時代を迎えました。シニア世代が生活を楽しみ笑顔で居るためには、基礎体力と認知力を維持することが必要とされています。基礎体力の維持は、日高CCの魅力の一つである「カートに乗らずにプレーできる」ことに、認

知力は2017年に日高CCが国立長寿研究センターと共同で行った実証研究で「ゴルフで記憶力が改善された」ことが明らかになったことに、反映されているのではないのでしょうか。

日友会の理念は「ゴルフを通じて会員の親睦を深め健康を増進する」ことです。ともすれば自宅に籠りがちなこの頃、日高でのゴルフで心身の健康を維持してコロナ禍を乗り切り、コロナ禍が収束した時には、原点である月例競技会・表彰式・懇親会の三点セットに立ち返って、会の継続・発展を期したいと思います。

日高CCにおかれましては、培ってきた伝統と築いてきた信頼に裏打ちされて、創立70年・80年と発展されることを心より祈念申し上げ、お祝いの挨拶とさせていただきます。



～日高の10年後、20年後を見据えて～

未来の日高

日高レディス会会長

小坂 暁美

開場60周年おめでとうございます。

私共日高レディス会は、開場の年（1961年、昭和36年）に「日高白百合会」として女子メンバーで結成され、同年7月に第一回女子競技会が開催されたのがはじまりでございます。

初代会長として長年、会の発展とアマチュア女子ゴルファーの地位の向上にご貢献いただいた山本千代子様、前会長山根みどり様、並びに諸先輩の皆様のお力で、レディス会も60周年を迎えることができました。また、近隣5クラブ（霞が関、東京、飯能、武蔵、日高）の年一度の持ち回りの親睦競技会も36回となり、クラブ間の友好も歴史を重ねております。

会員一同、相互の親睦を図るとともに、ルール、エチケットを守り、プレーファストを心掛け、レディス会の伝統を今日まで引き継いでまいりました。各ホールそれぞれ特徴のある、四季を通じて飽きることのない、メンテナンスの行き届いた素晴らしいコースで、毎月の例会に会員が集い、楽しくゴルフができることを誇りに感じております。次の世代にもレディス会の精神を引き継いでいただけるよう心より願っております。

近年、若手の女子プロゴルファーの活躍には目をみはるばかりで、技術と精神力の強さに胸を打たれます。今後、彼女たちの影響で女性ゴルファーのすそ野がひろがってくると期待されま

す。日高カントリークラブは、女性会員に気持ちよくゴルフをしていただけるよう、各委員会、職員の皆様が、より良い環境の整備に力を注いでくださっております。将来さらに女性メンバーが増え、女性の楽しいスポーツ交流の場となるよう望んでおります。

昨今では、カートでのプレーが多くなってきております。日高カントリークラブは、ゴルフの原点である、歩いてコースを知り、コースから学び、プレーを通してメンバーとの親睦を深めることを今後も継承していただきたいと願っております。

これからの益々のクラブのご発展をお祈り申し上げます。

60周年に寄せて

昭和36年生

田中 廣頼

まずは日高カントリークラブ開場60周年おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。実は私も昭和36年に生まれ今年還暦を迎えた60歳でございます。私が初めて日高でプレイをさせていただいたのが40年前のことです。当時二十歳の若者が無謀なコースデビューでした。一緒にラウンドした方は五十嵐次男プロ、日高の名プレイヤー岡野幸男氏、そして私の父とでした。緊張のあまりスコアなどは覚えていませんが、五十嵐プロからマナーのいろはを厳しく教えていただいた記憶だけがあります。この教えは現在も守っているつもりでございます。そして、30歳になり入会させていただき30年、多くのメンバー

の方々と楽しくプレイをさせていただいております。

近隣には名門と云われる素晴らしいコースが幾つかありますが日高が大好きな私にとっては毎日まわっても飽きないこのコースが1番だと思っております。本当に毎年良くなっているなど実感しております。きっと10年後70周年を迎えた日高は今より素晴らしいカントリークラブになって私を楽しませてくれると信じております。そして、最後に日高カントリークラブを支えて下さっているすべての方々に感謝いたします。開場60周年おめでとうございます。



60周年に寄せて

2011年入会
服部 正幸

難度では関東屈指と評される日高にはこの難コースに挑戦しようとする腕自慢のアスリートゴルファーが集結しています。そんなクラブに迷い込んで、温かく仲間を迎えていただき、10年の馬齢を重ねました。

幼いころは病弱で運動もできなかった私が、サラリーマンになって軽い気晴らしで始めたゴルフ、太陽のもとで、人工的な要素が強いとはいえ緑に囲まれて4時間を歩くことで、心と体の健康を手に入れることができました。定年退職してからは、ほかに趣味というものもなく、日高に入り浸り、より長い年月を日高で歩くことができるようにと、また真夏でもへばらないようにと、家の近くの7,000歩のルートを1時間で歩く訓練も毎日欠かさなくなりました。

世間では、松山の活躍やオリンピックなど、アスリートのゴルフが注目を集めていますが、下々の一般的な老人（だけでなく、若人も）に対する健康への寄与も重要なゴルフの要素です。日高CCは大学や国の研究機関と共同してゴルフが長寿に及ぼす影響を調査しておられますが、このような活動をぜひ多方面に発展させてほしいと思います。

もちろん、関東などといわず日本屈指の難コース、名コースといわれるように、コースの整備にも万怠りなく力を入れていただきたい。そしてそこでプレーする我々メンバーも長寿とともに、日本屈指のマナーの良さをも誇れるようになりたいものです。



60周年に寄せて

2011年入会

赤坂 慶太

日高カントリークラブは、大好きなゴルフに没頭できる、自分にとって理想的なホームコースだ。入会から10年が経ち、顔見知りや仲間も増えて、ますます居心地よく感じられるようになってきた。

週末は早朝から日高カントリークラブに向かう。今日はどんな素晴らしい1日になるのだろうか、ワクワクと心躍らせながらコースを目指す。もっとも、早朝の淡い期待は昼には消え失せ、夕方には失望に変わることが常なのだが。

金曜日の昼になると、週末のプレーの準備を始める。天気予報は複数チェックし、着ていくウェアや乗っていく車を決める。帰宅後は、早めに夕食と入浴を済ませて、着替えをバッグに詰め込む。最新の天気予報を漏れなくチェックし、携帯電話のアラームをセットする。未だに気持ちが高ぶり、眠れないこともあるが、起床時間から逆算して6時間前までには就寝する。

当日は、だいたいアラームよりも先に目が覚める。朝食を摂ってから家を出て、1時間程度の運転でコースに到着する。スタッフはいつでも、温かく迎えてくれる。スタートまでの1時間半、余裕を持ってストレッチや練習をする。

いつも変わらない朝のルーティンを済ませると、いよいよティーオフとなる。最もワクワクと心躍る瞬間だ。コースの胸を借りて、自分との戦いが始まる。

序盤から気が抜けない東。中盤から厳しさが

増す西。正確さが要求される南。簡単には攻略を許さない東西南の27ホールが待ち受け、今の自分の実力を正確に教えてくれる。

攻略のしがいがある難攻不落の名コースは、季節とともに表情を変え、自らの力量を試し、成長を確認するステージとして申し分ない。

そして、ここには、世代を超えたメンバーの交流があり、楽しい時を過ごせる仲間がいる。真剣勝負を繰り広げ、切磋琢磨し合う好敵手がいる。

日高カントリークラブの素晴らしさ、居心地のよさは、コースと人によるものなのだと気づかされる。

きっと、10年後も変わることはないだろう。

地球規模の気候変動はコースにとって大きなリスクではあるが、適切な対応により、さらに洗練された素晴らしいコースが待ち受ける。メンバーとしての自覚や振る舞い、スタッフの温かいもてなしが次の世代へと受け継がれていく。

20年後にはおそらく、コースを通して自らの衰えを実感することになるだろう。

しかし、何年経とうと依然として、今日はどんな素晴らしい1日になるのだろうか、と心躍らせ、ワクワクしながら向かう唯一無二の場所は変わらない。

日高カントリークラブは、いつまでもメンバーにとって理想的なホームコースであり続けるに違いない。

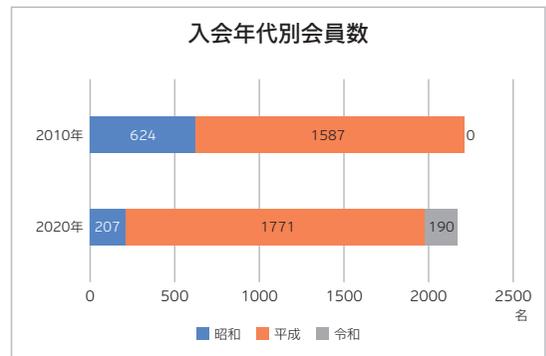
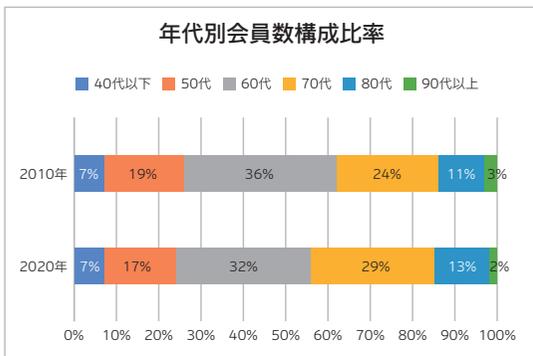
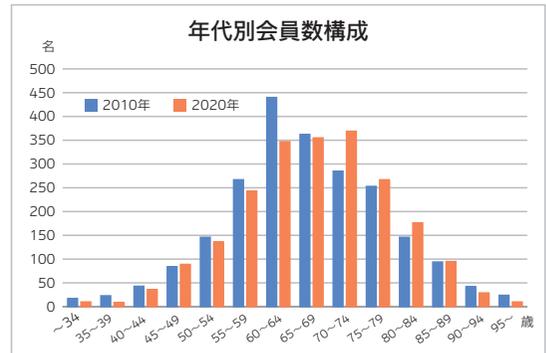
年表 — 日高60年のあゆみ (2012年～2020年) —

	日高カントリークラブの歴史	社会の動き
平成24年 (2012年)	2月 社会貢献活動の一環として休場日のゴルフ場開放が始まる 6月 関東女子倶楽部対抗埼玉予選競技開催	2月 復興庁が発足 5月 東京スカイツリーオープン 7月 ロンドン夏季オリンピック 10月 京都大学教授 山中伸弥氏 ノーベル医学・生理学賞受賞
平成25年 (2013年)	3月 新卒キャディ第一期生8名が入社 5月 関東倶楽部対抗埼玉第2会場予選競技開催 6月 駐車場屋根の設置工事 女子ロッカー室改修工事	5月 長嶋茂雄、松井秀喜に国民栄誉賞 6月 富士山 世界文化遺産に登録
平成26年 (2014年)	1月 JGAハンディキャップ (NEW J-sys) 運用開始 6月 受変電設備を野外に設置 12月 電気自動車充電器設置	2月 ソチ 冬季オリンピック 3月 大阪市に日本一高いビル「あべのハルカス」全面開業 4月 消費税5%⇒8%に 消費増税は17年振り 9月 御嶽山噴火
平成27年 (2015年)	TEAM KGA ジュニア受け入れ開始 6月 第12回埼玉オープンゴルフ選手権開催 8月 太陽光発電設備	サッカー女子日本代表(なでしこジャパン)がW杯準優勝 5月 鹿児島 口永良部島で爆発的噴火 10月 マイナンバー法施行 11月 パリ同時多発テロ130人死亡
平成28年 (2016年)	東4番ホールフェアウエーバンカー改修工事 3月 新卒キャディ3名が入社 3月 新井規矩雄プロ プロ生活50周年記念大会開催 10月 ゴルフの認知症予防研究のゴルフ教室会場に	2月 スキーツアーバス事故15人死亡 長野 軽井沢 4月 電力自由化スタート 4月 熊本地震M6.5 益城町で震度7 5月 伊勢志摩サミット 8月 リオデジャネイロ夏季オリンピック 8月 「山の日」新たに祝日に
平成29年 (2017年)	3月 新卒キャディ3名が入社 6月 第50回日本女子オープンゴルフ選手権地区予選開催 7月 第14回埼玉オープンゴルフ選手権開催	1月 トランプ米大統領が就任 6月 14歳棋士、藤井四段が29連勝の新記録 天皇退位特例法が成立 19年4月末退位、5月改元へ
平成30年 (2018年)	1月 ゴルフ規則が大幅に改訂される 7月 東2番ホール池護岸工事	2月 平昌五輪で日本は冬季最多13メダル。フィギュア・羽生結弦は連覇 7月 西日本豪雨、死者220人超 9月 テニス大阪なおみが全米オープン優勝、四大大会で日本人初
令和元年 (2019年)	9月 第29回日本シニアオープンゴルフ選手権が開催(優勝者・谷口 徹)	5月 天皇陛下が即位。「令和」に改元 8月 ゴルフ・渋野日向子が全英女子優勝 9月 ラグビーW杯日本大会開幕、日本8強 10月 消費税率10%スタート
令和2年 (2020年)	9月 第51回日本社会人ゴルフ選手権 関東決勝開催	3月 東京五輪・パラリンピック1年延期 4月 新型コロナウイルス感染拡大 緊急事態宣言発令 9月 菅首相誕生 新内閣発足

2020年度 会員の状況

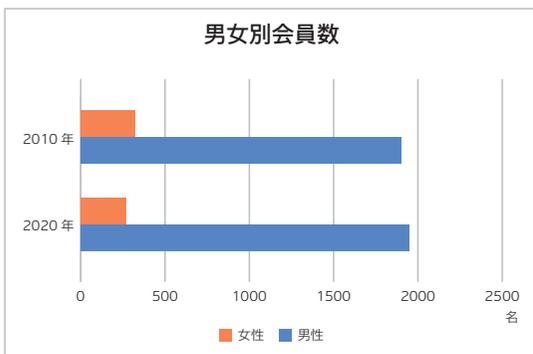
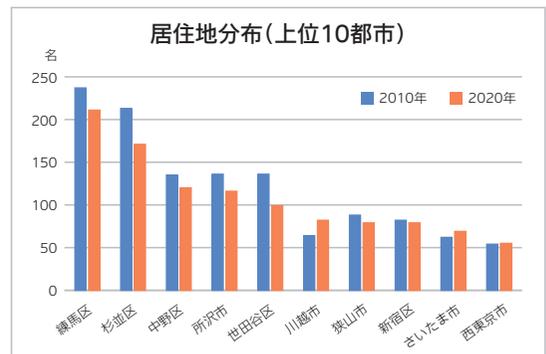
1. 年齢別分布及び在籍年数

- ◆平均年齢は68歳で10年前より2歳上昇しています。年齢層で見ると70～74歳が最も多く16.9%を占めており、年齢別に見ても73歳が最も多く103名在籍しています(10年前はそれぞれ60～64歳、19.7%、63歳で125名)。
- ◆65歳以上の方が会員の6割を占めています。特に70歳代の会員は636名で、この10年で98名増加しています。一方60歳代の会員は100名減少していることから、会員の高齢化が進んでいます。
- ◆在籍年数はおよそ14年、10年前より2年短くなっています。昭和時代に入会した会員の割合は9%まで低下し、大部分は平成以降の会員です。



2. 居住地

- ◆会員の居住地の上位10都市の顔ぶれは、この10年間で少し変化しています。これら10都市が占める割合は約50%であり、10年前より5%減少しています。
- ◆個別にみると、日高カントリークラブは練馬区民に最も好まれておりますが、さいたま市や川越市が増加していることから、地方への分散がうかがえます。
- ◆女性会員は減少し、全会員の12%(270名)に留まっています。



「デジタル化の流れの中でのゴルフ場管理」

コース管理部 次長 グリーンキーパー
大野 慎一郎

デジタル化という言葉調べると、2つの意味合いが出てきます。一つはアナログデータをデジタルデータに変換するということです。そしてもう一つの意味は、デジタルデータを基にして業務の効率化を図ったり、新しい価値を生み出したりすることとなっています。

日高CCのコース管理に置き換えて考えてみると、作業日報をパソコンで管理するようになっていきます。また2016年に気象観測装置、2017年には土壌水分計を導入してデータ管理をしています。その結果、アナログ管理していた際には前年度の気象情報を調べることも、その時にどんな作業をしていたのかを調べることも大変な労力を費やしていましたが、今ではどのような気象条件の時にどのような問題があって、どのように対応したのかを調べることも容易になりました。いつ、どのような管理作業をするのか、どのようなタイミングで散水をするのがキーパーの経験と勘から判断されていた時は、判断の遅れからコースに大きなダメージを残してしまうこともあったと聞いていますし、毎年夏になるとキーパーは疲労と心労で体調を崩してしまう方が大勢いらしたとも聞いています。今でもベントグリーンを夏越しには苦労していますが、データに基づく適切な管理と病害診断を活用した適切な薬剤散布によって、何とか夏を越すことができるようになりました。

ゴルフ場管理におけるデジタル化はどこまで進

むのでしょうか。すでにドローンを活用した測量や薬剤散布は少しずつ始まっています。またGPSデータによって自動走行する無人刈込機が実用化され、当コースにおいても昨年試験運用を行ったところであり、近い将来の導入を視野に入れているところです。さらに、気象庁のデータとゴルフ場データを結び付けて病虫害の発生予察を行うサービスも始まってきています。病虫害の発生予察ができると、薬剤散布が非常に効率的に無駄なく行うことができるようになります。管理機械の使用状況をデータ化できるようになれば、故障を未然に防ぐことができるようになるかもしれません。ゴルフ場管理におけるデジタル化は、コース管理の効率化に多大な貢献をしたいと思います。

コース管理の仕事とは、年間を通じて高いクオリティのコースをお客様に提供し、メンバーさんをはじめとしてプレイヤーの皆様気持ちよくゴルフ場で過ごしていただくことだと思っています。デジタル化によって日頃の業務が効率化される分、いつもは手が回らないような作業、例えばバンカーエッジ切りや植栽の手入れ、OB杭周辺の手入れなどに人手を回すことができるようになり、それがまたコースクオリティの向上、つまり新しい価値の創造にもつながって、ご来場されるお客様の満足度を更に高めることにつながれると思っています。これからもお客様のことを思いながら、真心を込めてコース整備に取り組んでいきたいと思っています。

歴代優勝者

		クラブ選手権	理事長杯	スクラッチ 競技	シニア選手権	グランドシニア 選手権
2011	平成23年	阿部 逸朗	小山 純子	伊藤 佐一	田中 倉造	増井 昌弘
2012	平成24年	小山田壮権	高橋 功	高橋 功	本藤 利一	小菅豊太郎
2013	平成25年	佐藤 力	山崎 隆二	伊藤 佐一	伊藤 佐一	石井 富夫
2014	平成26年	阿部 逸朗	阿部 逸朗	小山田壮権	本藤 利一	杉山 俊一
2015	平成27年	赤坂 晋介	屋宮 淳一	内藤 潔	本藤 利一	内藤 松雄
2016	平成28年	小山田壮権	杉山 俊一	水野 潤一	本澤 顕一	内藤 松雄
2017	平成29年	阿部 逸朗	村崎 正樹	内藤 潔	松澤 秀俊	内藤 松雄
2018	平成30年	阿部 逸朗	小山 明宏	赤坂 晋介	澤村 治道	杉山 俊一
2019	令和元年	竹内 貴広	夏井 崇	阿部 逸朗	阿部 逸朗	野口 譲
2020	令和2年	阿部 逸朗	未 開 催	未 開 催	石井 稔晃	未 開 催





委員会からのお知らせ

〈ハンディキャップ委員会〉

スコアカード提出方法の変更と個人入力推奨のお知らせ

現在ハンディキャップ査定のスコアカード提出に「ストロークコントロールカード」を使用していますが、カードの在庫がなくなり次第廃止とすることと致しましたのでお知らせします。今後、日高カントリークラブの通常のスコアカードを使用して提出してください。

日高カントリークラブは「New J-sys」(JGA公式ハンディキャップ管理システム)を発足時より導入、推進してきました。「New J-sys」では登録された会員はgolfer用サイトを利用してご自身のスコアを管理することが出来る機能があります。ハンディキャップ委員会はラウンドしたスコアを「New J-sys」にご自身がインターネットで入力する(注)方式を取り入れています。プレー後にスマートフォンやパソコンから簡単に入力でき、ご自身のインデックスの推移の確認また、FWキープ率、パット数、OBなどデータを蓄積することもできます。上達のモチベーション、ゴルフの楽しみのためご自身の登録をお勧めします。

なお、JGAサイトへのログインに「プレイヤーのID、パスワード」が必要です。キャディマスター室にお問い合わせください。

ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

(注) JGAハンディキャップ規定5-2及び5-2/8に準拠する。

〈エチケット・フェローシップ・ハウス委員会〉

コース内でのボール打ち込み時のマナー徹底

最近、コース内にてボールの打ち込み事故が増えております。打球事故の防止対策を徹底すると同時に、打ち込み事故が起きた場合は必ず下記のマナーを徹底するように会員各自が認識を持って行動願います。

【打ち込み事故が起きた場合】

打ち込みした本人が必ず謝罪に行くように徹底をお願い致します。尚、同伴のゲストが打ち込みをした場合、必ず同伴メンバーもマナーとして一緒に謝罪に行くよう徹底願います。

同伴ゲストの責任は紹介同伴メンバーが持つという観点からもご協力をお願い致します。

白百合杯

2年12月1日(火)
参加者 14名
18H・S 南・東 A.G



金尾ゆき子氏

優勝	金尾ゆき子	49	53	102	24	78
2位	宗司西美	50	48	98	19	79
3位	押鐘篤子	48	57	105	25	80

月例杯B

2年12月13日(日)
参加者 65名
18H・S 東・西 A.G



石井一豊氏

優勝	石井一豊	50	48	98	36	62
2位	松岡玉樹	46	45	91	23	68
3位	木村訓久	52	49	101	32	69
4位	中村 仁	49	46	95	26	69
5位	伊藤信雄	48	45	93	22	71

日高研修会

2年12月6日(日)
参加者 23名
18H・S 東・西 A.G



金森圭史朗氏

優勝	金森圭史朗	38	42	80
2位	佐藤嘉友	39	42	81
3位	鈴木雅則	41	41	82
4位	永田秀行	43	40	83
5位	澤村治道	41	42	83

ラストコール杯

2年12月20日(日)
参加者 54名
18H・S 東・西 A.G



櫻井 将氏

優勝	櫻井 将	48	50	98	27	71
2位	岡田 明	48	49	97	25	72
3位	竹内博行	50	41	91	18	73
4位	大森重男	46	42	88	15	73
5位	成田弓子	43	50	93	20	73

日高女子研修会

2年12月6日(日)
参加者 12名
18H・S 東・西 A.G



今平正美氏

優勝	今平正美	49	48	97	22	75
2位	中野めぐみ	49	53	102	22	80
3位	植野葉子	44	50	94	14	80
4位	大熊祐子	49	50	99	16	83
5位	野尻ゆかり	48	49	97	11	86

新年杯A

3年1月2日(土)
参加者 49名
18H・S 東・西 A.G



飯田貴昭氏

優勝	飯田貴昭	41	40	81	12	69
2位	小宮 隆	42	44	86	13	73
3位	松澤 寛	44	43	87	14	73
4位	夏井 崇	42	41	83	10	73
5位	鬼塚義久	47	41	88	14	74

月例杯A

2年12月13日(日)
参加者 55名
18H・S 西・南 A.G



小林直樹氏

優勝	小林直樹	42	41	83	15	68
2位	松林太郎	39	39	78	10	68
3位	本田弘之	42	41	83	12	71
4位	橋口拓之進	42	42	84	13	71
5位	鈴木 昇	45	42	87	15	72

新年杯B

3年1月2日(土)
参加者 40名
18H・S 西・南 A.G



原 裕樹氏

優勝	原 裕樹	45	46	91	24	67
2位	鈴木正美	43	45	88	19	69
3位	奥積賢一	48	42	90	20	70
4位	斉藤栄一	53	52	105	34	71
5位	岡田 明	46	49	95	24	71

新年シニア杯

3年1月3日(日)
参加者 54名
18H・S 東・西 B.G



水竹 東氏

優勝	水竹 東	43	45	88	18	70
2位	橋本 宏	49	48	97	26	71
3位	上野一秋	47	51	98	27	71
4位	村岡孝男	46	46	92	21	71
5位	本澤 顕一	42	35	77	6	71

開場記念杯A

3年1月17日(日)
参加者 61名
18H・S 東・西 A.G



松澤秀俊氏

優勝	松澤秀俊	37	42	79	10	69
2位	木元公二	41	43	84	12	72
3位	青木基秀	43	46	89	16	73
4位	金 永植	43	41	84	11	73
5位	田中廣頼	44	41	85	12	73

新年杯 平・家

3年1月3日(日)
参加者 39名
18H・S 西・南 B.G



武内路子氏

優勝	武内路子	46	47	93	29	64
2位	河地久直	42	42	84	18	66
3位	菊池文男	52	47	99	31	68
4位	青本興子	45	45	90	19	71
5位	安田正樹	50	43	93	22	71

開場記念杯B

3年1月17日(日)
参加者 58名
18H・S 西・南 A.G



木村訓久氏

優勝	木村訓久	51	44	95	31	64
2位	上野一秋	49	43	92	27	65
3位	新井修次	42	40	82	16	66
4位	岡田 明	46	44	90	24	66
5位	青山宏美	48	44	92	25	67

長寿杯

3年1月10日(日)
参加者 25名
18H・S 南・東 B.G



上野一秋氏

優勝	上野一秋	42	45	87	26	61
2位	北村 肇	43	50	93	29	64
3位	長谷沼清司	41	44	85	20	65
4位	橋本 宏	42	49	91	25	66
5位	大間知基彰	41	50	91	25	66

開場記念杯 平・家

3年1月19日(火)
参加者 28名
18H・S 東・西 B.G



武内路子氏

優勝	武内路子	47	46	93	29	64
2位	鈴木 寛	50	49	99	31	68
3位	喜多文夫	46	50	96	26	70
4位	服部正幸	51	52	103	29	74
5位	柳澤 稔	41	46	87	13	74

日高研修会

3年1月10日(日)
参加者 20名
18H・S 東・西 B.G



高橋昌美氏

優勝	高橋昌美	42	40	82
2位	津村竜浩	41	41	82
3位	木元公二	41	41	82
4位	赤坂晋介	46	37	83
5位	辻 隆次	41	42	83

未開催競技

期間 2020年11月24日から2021年4月30日まで

開催日	競技名	開催しなかった理由
1月24日	女子研修会	緊急事態宣言中競技自粛の為
2月14日	日高研修会	緊急事態宣言中競技自粛の為
2月21日	月例杯 A	緊急事態宣言中競技自粛の為
2月21日	月例杯 B	緊急事態宣言中競技自粛の為
3月4日	木曜杯	緊急事態宣言中競技自粛の為
3月7日	月例杯 A	緊急事態宣言中競技自粛の為
3月7日	月例杯 B	緊急事態宣言中競技自粛の為
3月14日	日高研修会	緊急事態宣言中競技自粛の為
3月14日	女子研修会	緊急事態宣言中競技自粛の為
3月21日	高萩杯	緊急事態宣言中競技自粛の為
3月28日	家族競技	緊急事態宣言中競技自粛の為

桜花杯

3年4月4日(日)
参加者 35名
18H・S 東・西 B.G



鴨下隆一氏

優勝	鴨下隆一	52	50	102	34	68
2位	櫻井 将	48	46	94	25	69
3位	松本乙彦	46	53	99	28	71
4位	間淵清貴	44	45	89	17	72
5位	村岡孝男	47	47	94	21	73

月例杯A

3年4月11日(日)
参加者 59名
18H・S 東・西 B.G



野尻ゆかり氏

優勝	野尻ゆかり	40	40	80	12	68
2位	荒金光夫	44	42	86	14	72
3位	松澤秀俊	44	38	82	9	73
4位	内藤大介	42	44	86	13	73
5位	武内真由美	41	45	86	12	74

日高研修会

3年4月4日(日)
参加者 28名
27H・S 東・西・南 B.G



赤坂晋介氏

優勝	赤坂晋介	40	36	40	116
2位	木元公二	41	36	40	117
3位	高橋昌美	40	41	38	119
4位	津村竜浩	41	42	38	121
5位	石井稔晃	38	44	41	123

月例杯B

3年4月11日(日)
参加者 66名
18H・S 西・南 B.G



中村 仁氏

優勝	中村 仁	45	45	90	24	66
2位	小島孝夫	46	49	95	26	69
3位	佐藤 篤	43	43	86	17	69
4位	井上裕生	52	44	96	26	70
5位	上野治久	49	42	91	20	71

白百合杯

3年4月13日(火)
参加者 22名
18H・S 南・東 B.G



大熊祐子氏

優勝	大熊 祐子	39	40	79	14	65
2位	江口かがり	44	43	87	13	74
3位	石田美智子	50	52	102	27	75

日高女子研修会

3年4月18日(日)
参加者 14名
18H・S 東・西 A.G



大熊祐子氏

優勝	大熊 祐子	47	48	95	14	81
2位	武内真由美	43	48	91	10	81
3位	野尻ゆかり	47	46	93	10	83
4位	植野 葉子	46	51	97	14	83
5位	柴本尚美	47	45	92	8	84

スクラッチ競技杯

3年4月18日(日)、25日(日)
参加者 38名
27H・S 南・東・西 A.G



佐藤 力氏

優勝	佐藤 力	120	117	237
2位	林 雅俊	120	118	238
3位	阿部逸朗	120	119	239

第62期定時株主総会開催

令和3年3月26日(金)午前8時30分より株式会社日高カントリー倶楽部本社において第62期定時株主総会が開催された。

定刻、代表取締役社長高橋正孝は議長となり本総会の議決に必要な法定数に達しており、本総会は適法に成立している旨の報告後、当期の日本経済の状況、事業状況について報告があった。

令和2年度の概況について営業日数は323日と前期比3日マイナス、総入場者は前期に比較して3,801名減少し、45,504名となった。売上高は775百万円と前期比119百万円減少した。なお売上原価、販売費及び一般管理費は諸経費の削減取組みにより908,096千円と前年比199,215千円の減少となったものの、入場者の減少により営業損失132,401千円を計上する結果となった。営業外収益は名義書換料収入等の減少により、132,329千円と前期比5,156千円減少となり、この結果、営業損失71千円及び当期純損失4,167千円を計上することとなった旨の報告があった。次いで議長は監査役に対し監査報告を求めたところ、伊東常勤監査役より第62期事業年度における監査の結果、事業報告、計算書類が全て法令及び定款に適合している旨の報告があった。その後、株主からの質疑はなく、次いで議案の審議に入った。

第1号議案 取締役4名選任の件

議長は、本総会終結時をもって、現任取締役の高橋正孝氏、泉田保夫氏、内藤潔氏が任期満了となるので、高橋正孝氏、泉田保夫氏、内藤潔氏の再任と松本護氏の新任を議場に諮ったところ賛成多数により承認可決された。

候補者4名は就任を承諾した。(内藤潔氏は社外取締役である)

以上で全ての議案を終了したので、議長は午前8時50分閉会を宣した。

●12月のマンデーオープンコンペ

- ・12月7日(月)に東北応援オープンコンペが開催されました。
東北3県の冬の味覚賞品を多数ご用意しました。
- ・昨年、日本シニアオープンが開催されましたが、12月21日(月)に記念オープンコンペを開催いたしました。コースセッティングは大会3日目に合わせプレーヤー達を苦しめていましたが、楽しくラウンドをされていました。

●菅沼プロチャレンジコンペ

12月17日(木)に県内ゴルフの強豪校である埼玉栄高校出身で若手有望の菅沼菜々プロとのチャレンジコンペが開催され、70名を超える参加者が南4番ホールにてニアピン対決に挑みました。

●令和3年度新入社員入社式について

3月16日(火)に本年度入社式を行い、キャディ職6名、営業サービス部2名、コース環境施設部1名、計9名の新入社員が入社しました。平成25年から新卒者の入社が始まり、当時の社員も日々成長しております。今後ともご支援の程宜しくお願いいたします。

●グランドシニア大会について

春のグランドシニア大会が3月17日(水)、18日(木)の2日間開催されました。当日は天候にも恵まれましたが、新型コロナウイルスの影響に伴い、パーティーは行わず、また競技も前半のハーフ集計となりました。昨年から2日間の開催といたしましたが、今回もキャンセル待ちが出る程のご参加をいただきました。

●日高市地域福祉チャリティゴルフ大会について

3月28日(日)に日高市社会地域福祉チャリティゴルフ大会が開催されました。皆様の御厚意は同仁学院へ200千円、日高市福祉協議会へ150千円の御寄付とさせていただきます。

●日高市チャリティゴルフ大会の開催について

4月12日(月)に第35回日高市チャリティゴルフ大会が開催されました。皆様の御厚意は日高市緑の基金へ50千円、日高市社会福祉協議会へ150千円の御寄付とさせていただきます。

●2021年関東倶楽部対抗埼玉予選について

5月18日(火)さいたまゴルフクラブに於いて関東倶楽部対抗埼玉第2会場予選競技が開催されました。当クラブの成績は23クラブ中、第14位の結果となりました。日高研修会並びに各クラブ競技優勝者の代表として今後も一層努力してまいりたいと思います。会員の皆様のご理解ご声援、誠に有難うございました。

成 績

優勝	さいたまゴルフクラブ	384ストローク
2位	武蔵カントリークラブ	397ストローク
		以上2クラブ予選通過
14位	日高カントリークラブ	414ストローク

※今大会は出場選手5名のスコアを採用となりました。

●2021年関東女子倶楽部対抗埼玉予選について

5月24日(月)嵐山カントリークラブに於いて2021年度関東女子倶楽部対抗埼玉予選競技が開催されました。当クラブの成績は26クラブ中11位となり、残念ながら予選通過は果たせませんでした。

今後も日高女子研修会として一層努力してまいりたいと思います。会員の皆様のご理解ご声援、誠に有難うございました。

成績

- 1位 石坂ゴルフ倶楽部 319ストローク
- 2位 浦和ゴルフ倶楽部 332ストローク
- 3位 ノーザンカントリークラブ 錦ヶ原ゴルフ場 333ストローク

以上3倶楽部が予選通過

- 11位 日高カントリークラブ 356ストローク

※今大会は出場選手4名のスコアを採用となりました。

クラブ記録

令和3年 4月

- 2日(金) 2021年関東アマチュアゴルフ選手権
第7会場予選競技
於：青梅ゴルフ倶楽部 東・西コース
伊藤博通氏参加

令和3年 5月

- 24日(月) 2021年関東グランドシニアゴルフ選
手権決勝競技 1st Round
於：姉ヶ崎カントリー倶楽部 東コース
澤村治道氏、本藤利一氏参加

-
- 5日(月) 2021年関東アマチュアゴルフ選手権
第3会場予選競技
於：日高カントリークラブ 東・西コース
山根大氏、赤坂晋介氏、
小山明宏氏参加

-
- 25日(火) 2021年関東グランドシニアゴルフ選
手権決勝競技 2nd Round
於：姉ヶ崎カントリー倶楽部 東コース
澤村治道氏、本藤利一氏参加

-
- 23日(金) 2021年関東グランドシニアゴルフ選
手権第2ブロック予選競技
於：嵐山カントリークラブ
本藤利一氏、澤村治道氏、
本澤顕一氏参加

-
- 30日(金) 2021年関東女子グランドシニアゴル
フ選手権第3ブロック予選競技
於：桜ヶ丘カントリークラブ
大熊祐子氏、柴本尚美氏参加

新入会員

【正会員】



綾目 正朋 60歳(個人)

自宅 埼玉県川越市
勤務先 アルテアエンジニアリング(株)
推薦保証人 杉瀬 直樹
推薦人 池田 正樹



市橋 正仁 66歳(法人)

自宅 埼玉県戸田市
勤務先 (株)デジット
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 杉瀬 直樹



荒井 昭雄 58歳(個人)

自宅 東京都昭島市
勤務先 三菱地所(株)
推薦保証人 山崎 哲也
推薦人 鬼丸 卓哉



伊藤 博通 57歳(個人)

自宅 東京都武蔵野市
勤務先 (株)イトーゴルフガーデン
推薦保証人 橋本 宏
推薦人 伊藤 平司



井川 潤 51歳(個人)

自宅 埼玉県さいたま市
浦和区
勤務先 (株)ぶらす
推薦保証人 中野 修
推薦人 井川 政臣



稲垣 翔太郎 28歳(法人)

自宅 東京都練馬区
勤務先 (株)エス・アイ・コーポレーション
推薦保証人 稲垣 誠二郎
推薦人 西山 英徳



石原 謙二 60歳(個人)

自宅 東京都杉並区
勤務先 清水建設(株)
推薦保証人 山田 隆正
推薦人 山田 伸一



稲田 義行 64歳(法人)

自宅 東京都豊島区
勤務先 ドービー建設工業(株)
推薦保証人 橋本 宏
推薦人 伊東 輝昌



市川 俊哉 54歳(法人)

自宅 東京都墨田区
勤務先 Meiji Seika ファルマ(株)
推薦保証人 小久保 憲二
推薦人 筒井 哲也



井上 幸夫 66歳(個人)

自宅 東京都港区
勤務先 (有)オフィスアーク
推薦保証人 宮崎 徹
推薦人 平井 隆



今給黎 直明 54歳(個人)

自宅 東京都小金井市
勤務先 関明由会 今給黎整形
外科クリニック
推薦保証人 西川 洋治
推薦人 今給黎 篤弘



小川 裕久 63歳(個人)

自宅 東京都杉並区
勤務先 中村展設(株)
推薦保証人 小野寺 亮一
推薦人 森口 篤



今野 祥之 36歳(個人)

自宅 東京都練馬区
勤務先 (有)今野電機
推薦保証人 早川 喜弘
推薦人 橋本 宏



加藤 一美 57歳(個人)

自宅 東京都武蔵野市
勤務先 (株)メディカルリーダーズ
推薦保証人 長谷沼 清司
推薦人 野澤 公司



今村 慎太郎 43歳(個人)

自宅 東京都新宿区
勤務先 アスクプロ(株)
推薦保証人 藪崎 秀明
推薦人 藪崎 康恵



加藤 耕次 56歳(法人)

自宅 東京都青梅市
勤務先 (株)加藤
推薦保証人 鈴木 義明
推薦人 鈴木 隆寛



入来院 重宏 59歳(個人)

自宅 東京都小金井市
勤務先 キリン社会保険労務
士事務所
推薦保証人 杉瀬 直樹
推薦人 和多島 潔



神田 隆弘 63歳(個人)

自宅 東京都新宿区
勤務先 神田建築設計(株)
推薦保証人 橋本 宏
推薦人 野崎 昭司



大島 哲也 53歳(個人)

自宅 埼玉県富士見市
勤務先 勇進印刷(株)
推薦保証人 加藤 昇次
推薦人 武内 護



橘川 稔 60歳(個人)

自宅 東京都杉並区
勤務先 東京海上日動調査
サービス(株)
推薦保証人 持田 和男
推薦人 久保 武

新入会員

【正会員】



久保田 税 65歳(個人)

自宅 東京都世田谷区
勤務先 (株)ゼンコー
推薦保証人 内藤 松雄
推薦人 内藤 潔



高山 知泰 49歳(個人)

自宅 東京都墨田区
勤務先 (株)アール・アンド・エー
シー
推薦保証人 藪崎 秀明
推薦人 藪崎 康恵



倉本 周治 39歳(個人)

自宅 神奈川県横浜市鶴見区
勤務先 ジャパンエレベーターサー
ビスホールディングス(株)
推薦保証人 杉瀬 直樹
推薦人 安藤 広司



多田 有慶 56歳(個人)

自宅 神奈川県横浜市鶴見区
勤務先 横河ソリューション
サービス(株)
推薦保証人 大村 健太郎
推薦人 梶村 尚史



黒柳 哲 55歳(個人)

自宅 東京都杉並区
勤務先 (有)クロヤナギ商事
推薦保証人 内藤 松雄
推薦人 岩間 良子



田中 信也 50歳(法人)

自宅 埼玉県ふじみ野市
勤務先 (株)プリケン
推薦保証人 深田 譽
推薦人 齋藤 清



小島 孝夫 65歳(個人)

自宅 東京都杉並区
勤務先 サノヤス・エンジニア
リング(株)
推薦保証人 橋本 宏
推薦人 早川 喜弘



田中 宏幸 56歳(個人)

自宅 東京都板橋区
勤務先 住友不動産販売(株)
推薦保証人 岡部 達彦
推薦人 伊東 輝昌



杉町 真 64歳(個人)

自宅 東京都杉並区
勤務先 アイペット損害保険(株)
推薦保証人 小林 淳
推薦人 長谷川 裕



玉井 毅 64歳(個人)

自宅 東京都杉並区
勤務先 菱電エレベーター施
設(株)
推薦保証人 松浦 康
推薦人 一條 靖久



嗣永 芳弘 54歳(個人)

自宅 東京都杉並区
勤務先 宗教法人 曹洞宗
西照寺
推薦保証人 水野 潤一
推薦人 加藤 昇次



平田 利幸 64歳(個人)

自宅 埼玉県狭山市
勤務先 みずほファクター(株)
推薦保証人 高柳 清
推薦人 坪内 良人



富樫 紀夫 57歳(法人)

自宅 東京都千代田区
勤務先 大和ハウス工業(株)
推薦保証人 角山 富雄
推薦人 小山 明宏



堀川 隆一 57歳(個人)

自宅 埼玉県さいたま市北区
勤務先 (株)隆建社
推薦保証人 野崎 昭司
推薦人 熊倉 清次



徳田 勝 51歳(個人)

自宅 東京都練馬区
勤務先 (株)カーメイト
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 村田 隆昭



本間 和夫 58歳(法人)

自宅 埼玉県東松山市
勤務先 (株)ホンマ
推薦保証人 富田 武
推薦人 秋山 賢一



沼尻 克美 56歳(個人)

自宅 埼玉県上尾市
勤務先 沼尻歯科
推薦保証人 中村 康彦
推薦人 坂元 一博



前田 正雄 60歳(法人)

自宅 埼玉県所沢市
勤務先 (株)マエダ工業
推薦保証人 山崎 一成
推薦人 佐藤 力



花房 伸広 41歳(個人)

自宅 東京都中野区
勤務先 コンサルティング業
推薦保証人 鈴木 三知
推薦人 伊藤 憲治



松下 寿夫 56歳(法人)

自宅 埼玉県日高市
勤務先 飯能信用金庫
推薦保証人 町田 知可雄
推薦人 大河原 せつ子

新入会員

【正会員】



本下 俊秀 59歳(個人)

自宅 東京都杉並区
勤務先 兼松(株)
推薦保証人 長谷川 裕
推薦人 井上 善雄



山田 安彦 52歳(個人)

自宅 東京都杉並区
勤務先 日本製鉄(株)
推薦保証人 小川 眞一
推薦人 檜屋 光之



若佐 吉正 70歳(法人)

自宅 東京都練馬区
勤務先 (株)若佐
推薦保証人 伊東 輝昌
推薦人 野崎 昭司

【平日会員】



井上 浩治 55歳(法人)

自宅 東京都板橋区
勤務先 理研計器(株)
推薦保証人 伊東 輝昌
推薦人 橋本 宏



岡崎 行晃 44歳(法人)

自宅 東京都八王子市
勤務先 岡崎機工(株)
推薦保証人 富田 武
推薦人 山田 隆雄



忍田 昇 59歳(個人)

自宅 埼玉県川越市
勤務先 (有)忍田製作所
推薦保証人 富田 武
推薦人 秋山 賢一



小山 睦生 74歳(個人)

自宅 埼玉県新座市
勤務先 (株)トラス
推薦保証人 林 吉男
推薦人 早川 喜弘



加藤 哲也 48歳(個人)

自宅 埼玉県川越市
勤務先 (有)加藤工業
推薦保証人 富田 武
推薦人 野沢 誠司



高橋 信行 60歳(個人)

自宅 東京都練馬区
勤務先 (株)ペレニアル
推薦保証人 久保 武
推薦人 久山 大典



藤崎 純博 59歳(個人)

自宅 東京都中野区
勤務先 東京材料(株)
推薦保証人 峰重 克己
推薦人 柳 正昭



富田 正一 65歳(個人)

自宅 埼玉県入間市
勤務先 (株)カイトー
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 伊東 輝昌



不破 信 75歳(個人)

自宅 東京都武蔵野市
勤務先 筑波大学大学院
推薦保証人 今川 典彦
推薦人 森 嶺子



野中 昭宏 29歳(個人)

自宅 東京都北区
勤務先 JUNKO KOSHINO(株)
推薦保証人 田中 廣頼
推薦人 野崎 昭司



保條 友宏 66歳(個人)

自宅 東京都世田谷区
勤務先 東京不動産管理(株)
推薦保証人 大河原 茂夫
推薦人 伊東 輝昌



八丸 喜広 64歳(個人)

自宅 東京都練馬区
勤務先 (株)ジャパンメンテナンス
推薦保証人 富田 武
推薦人 秋山 賢一



諸星 直樹 60歳(個人)

自宅 埼玉県所沢市
勤務先 東京ガスエネルギー(株)
推薦保証人 杉山 俊一
推薦人 野澤 公司



福田 永柱 42歳(法人)

自宅 埼玉県所沢市
勤務先 (株)永翔苑
推薦保証人 杉瀬 直樹
推薦人 山村 章嘉



山縣 秀則 65歳(個人)

自宅 東京都世田谷区
勤務先 公益財団法人 日本
環境協会
推薦保証人 小林 淳
推薦人 久保 武

家族会員

井上久仁子	上野毅子
-------	------

《家族会員》

平日、土曜日及び平日扱いの祝日は会員としてコースを使用することができる。

資格：会員の配偶者、満12歳以上25歳未満の子又は孫。(入会審査、入会金、年会費が必要)

期間会員

正会員	井川政臣	正会員	伊藤平司
正会員	今給黎篤弘	正会員	木野美幸
正会員	鈴木暁男		
平日会員	野中徳昭	平日会員	若田啓子

《期間会員》

在籍5年以上、満70歳以上の個人正又は平日会員が会員権を配偶者、子、孫へ贈与した場合、期間会員として8年間会員の権利を行使することができる。期間会員は年会費免除。

代理会員

正会員	溝口二郎
-----	------

《代理会員》

個人正又は平日会員がプレー不能となった場合、代理人を立て会員の権利の一部を継続行使することができる。

資格：配偶者、子又は孫を原則とする。(入会審査、年会費が必要)

退会会員

正会員

麻野間 凱雄	石松 茂	伊藤 登	岩間 良子	江間 京子
江間 賢二	大石 豊	大野 孝男	岡田 耕治	岡野 幸男
荻野 隆宏	小名木 治平	笠原 慶久	柏原 孫左衛門	河合 聰
清原 正道	熊谷 邦彦	熊倉 清次	栗原 なをみ	小山 晋一
左座 理郎	柴田 一也	鈴木 貞雄	須藤 恭平	田口 治夫
田中 貞次	田畑 公士郎	藤巻 茂	鶴巻 哲朗	藤田 信二
増井 昌弘	三上 勝弘	南 真紀子	村田 隆昭	山岸 弘
山口 勇	山村 雅裕	山本 洋己	渡邊 篤史	

平日会員

伊藤 肇	岩野 いづみ	内堀 幸子	大山 光夫	貝沼 雅夫
小林 久悦	清水 正治	志村 幸宏	瀬戸 嘉男	束原 秀一
福田 卓	銚立 実朋			

〈会員名簿掲載事項訂正〉

会員名簿に変更がございましたのでお知らせいたします。

種別	会員	変更項目	住所	勤務先住所	勤務先	電話
正・個	小林 美津	勤務先住所		〒167-0034 杉並区桃井 4-6-3	三幸交通(株)	03-3399-8367
正・法	瀧澤 勝	勤務先住所		〒162-0808 新宿区天神町 63 加賀美ビル 3F	(株)まさるコーポレーション	03-5946-8173
正・個	丹野 隆仁	自宅・ 勤務先住所	〒812-0018 福岡市博多区住吉 2-3-7-527	〒812-0011 福岡市博多区 博多駅前 3-6-12	日鉄物産荒井オート モーティブ(株)	

理事会議事録

日 時 令和2年11月23日(月・祝)
午前8時10分
場 所 クラブハウス 第1・2食堂会議室
出席理事 泉田 保夫、岩崎 徳雄、
大河原茂夫、大竹 茂、
河上 文雄、菅野 桂子、
澤村 治道、鳶田 良彦、
高橋 正孝、内藤 潔、
野崎 昭司、橋本 宏、
早川 喜弘、松本 護、
安田 望
陪 席 三輪部長

高橋理事長が議長となり、議題の審議に入った。

議 題

1. 入会審査

正会員個人15名、法人7名、平日会員個人7名、法人1名、合計30名の入会希望者について推薦理事より推薦事由の説明があり、審査プレーの結果報告が行われた。審議の結果、30名の入会が承認された。また家族会員1名について審査プレーの結果も報告され入会が承認された。

2. 年会費の改定について

2020年度はコロナウイルス感染症拡大の影響によりゲスト来場が前3期と比較して3000名以上の減少となり大幅な減収の原因となっている。

今後も影響が継続すると思われる、更に従業員のためのコロナ対策予備費を設定することに加え、本年コース内の松枯れが多発し通年50本の所、100本以上の発生が確認され、2021年以降に松枯れ対策費を増額する急務に当面しており、更に老朽化したコース内売店を3年間にわけて改修工事計画を進め、さらに7月には開場60周年記念行事を開催する事を受けてこれらの計画に当り今回の年会費改定が理事長より提案され、全員一致で承認された。

3. クラブ運営規則一部改訂について

事務局より期間会員の定義及び資格について

「個人正又は平日会員」を追加記載する事の報告があり、審議の結果、改訂案は承認された。

報告事項

1. 分科委員会報告

●コース委員会——早川理事

- フェアウェイ及びグリーンは順調な状態を維持している。
- 西2番及び南2番ホール、場外の樹木の剪定をしている。
- 東5番ホールにレディースティの増設を提案していく。
- 東3番ホール左側の残り100ヤード地点にあるバンカーをグラスバンカーへ変更する事を提案していく。
- 東2番ホールBグリーン面を改修することを今後検討する。

●競技委員会——澤村理事

- クラブ内競技の参加者へスロープレー防止の案内を受付時に配布している。
- 年齢別競技の参加者が減少していることを受け、競技開催を今後検討していく。
- 日高女子研修会の規約変更があり承認された。

●ハンディキャップ委員会——鳶田理事

- 委員会の報告事項なし

●キャディ委員会——安田理事

- コロナ対策として今後もキャディのマスク着用をする。
- 学生キャディの教育として実務及び電動カートのチェックシートを作成していく。
- 全てのキャディに携帯用距離測定機を使用することを今後検討していく。

●エチケット・フェロウシップ・ハウス委員会

——大竹理事

- 現在、当委員会では体調不良の方や退会された委員の方がいるため、今後は入会審査プレーを行う上で人員調整が難しく、他の委員会へ依頼をしていく。
- 来場時のジャケットの着用を強化していく。

2. その他

- 一事務局より開場60周年記念行事について、ネームタグ・イベント等の企画の説明があった。
- 一事務局より2021年度競技手帳の変更箇所について説明があった。

以上、本日の議題審議を終了し、上記の経過及び結果を証するため議事録を作成し、署名者を指定のうえ、記名捺印する。

令和2年11月23日

日高カントリークラブ 理事 菅野 桂子
理事 泉田 保夫

日 時 令和3年2月11日(木・祝)
午前8時15分
場 所 クラブハウス 第2食堂会議室
出席理事 泉田 保夫、岩崎 徳雄、
大河原茂夫、大竹 茂、
河上 文雄、菅野 桂子、
畠田 良彦、高橋 正孝、
内藤 潔、野崎 昭司、
橋本 宏、早川 喜弘、
松本 護、安田 望
欠席理事 澤村 治道
陪 席 三輪部長

高橋理事長が議長となり、議題の審議に入った。

議 題

1. 入会審査

正会員個人19名、法人4名、平日会員個人5名、法人2名、合計30名の入会希望者について推薦理事より推薦事由の説明があり、審査プレーの結果が報告された。

審議の結果、30名全員の入会が承認され、また期間会員4名、家族会員1名、代理会員1名の登録が承認された。

2. クラブ運営規則一部改訂の件

事務局より期間会員の贈与に関する定義について「配偶者、子、孫及び子や孫の配偶者へ贈与した場合を原則とする」に変更をする旨の報告があり、審議の結果、改訂案は承認された。

3. その他

2021年のオリンピックゴルフ競技開催が霞ヶ関カントリー倶楽部に於いて行われる事に伴い、6月1日より8月末迄の期間に限り、霞ヶ関カントリー倶楽部会員の受け入れ依頼があり、組数及びプレー料金と予約についての報告がされ慎重に審議の結果、承認された。

報告事項

1. 分科委員会報告

●コース委員会——早川理事

—南2番ホールにおいてティーショットしたボールの場外施設への飛び出しが多発している問題で、防球ネット新設とティインググラウンドの高さを調整して、今後飛び出し防止に努める。

●ハンディキャップ委員会——畠田理事

—各月例競技の参加者数及び優勝者ハンディキャップの適正状況についての報告があった。
—南2番ホール、場外にティーショットの飛び出しが多発している問題でティインググラウンドの移動により距離を変更しており、ハンディキャップについて日本ゴルフ協会へ確認した所、期間が限定している事で問題は無いとの回答であった。

●キャディ委員会——安田理事

—本年1月の平日に当クラブでキャディ業務研修を実施している。審査官は自職員が担当してキャディ業務のチェックをしているとの報告があった。又、学生キャディの業務改善については今後改めて実施をしていく。

●エチケット・フェローシップ・ハウス委員会

——大竹理事

—入会審査の実施について不足している審査員を他分科委員の方に協力要請を行った所、今

回は2名の協力を頂き、無事に審査が終了した旨の報告があった。

●競技委員会——松本理事

—新型コロナ感染防止の為、委員会の開催が見送られ、リモートにより以下の決定がなされた事の報告があった。

- ・KGA主催の2021年度男女倶楽部対抗競技予選の出場が承認された。
- ・緊急事態宣言の発令に伴い1月20日(水)よりクラブ内競技の中止が決定され又、宣言の期間延長に伴い再度クラブ競技の中止が決定された。その後早目に解除した場合でも競技予約が月中により難しく3月7日迄の全てのクラブ競技を中止する事が決定された。

2. その他

—令和2年営業成績は上期については新型コロナ感染症拡大により大幅に来場者数が減少し、上期来場者は19,271名(昨年比-4,768名・80.2%)、売上は248百万円(昨年比-85百万円・74.3%)、下期来場者26,233名(昨年比+1,839名・107.5%)、売上は366百万円(昨年比+12百万円・+103.7%)の結果となり、年間営業日数は323日(昨年比-3日)、来場者は45,504名(昨年比-2,929名)の結果であった。上・下期共に新型コロナ感染症の影響によるコンペやパーティーの減少となり最終損益が92万円強の赤字となった。令和3年の来場者47,000名を目標として、利益確保のためコース管理費、人件費またその他の経費の経費削減を引き続きおこなっていく。

—第62期定時株主総会について、3月26日(金)8時30分から2階レストランコンペルームに於いて開催するが、今年度は新型コロナ感染防止のため入場者数を制限していく。今回の懇親ゴルフ会は予約組数を増やし開催。また、昼食及びお土産を用意する。

—開場60周年行事の提案について、7月に4日間開催として会員限定でゴルフコンペを開催する。また、会員全員へ記念ネームタグの

贈呈と記念会報誌の発行及び日高の写真集を作成して1冊価格20,000円にて販売をする。

—2021年度からの次期分科委員会委員の選出をおこなっていく。

以上、本日の審議及び報告の結果を明確とするため議事録を作成し、署名者を指名し記名捺印する。

令和3年2月11日

日高カントリークラブ 理事 大河原茂夫
理事 大竹 茂

委員会議事録

(名前頭の○印は出席委員)

〈コース委員会〉

開催日 令和3年3月28日(日)

自 午後2時35分～至 午後3時45分

出席者

委員長 ○早川 喜弘
副委員長 ○田中 秀明
委員 浦野 力 小山 明宏
熊澤 英男 柴本 尚美
○栗原 誠一 ○本藤 利一
○小坂 暁美 宮本 英勝

アドバイザー 新井規矩雄プロ

事務局

支配人 松本 護
グリーンキーパー 大野慎一郎
総務課長 小俣小太郎

議 題

1. 理事会報告

令和3年2月11日開催の理事会議事録参照。

2. コース整備状況について

●コースメンテナンス状況

・グリーンの状況

3月1日からAグリーンの更新作業を開始し、4月1週目まで養生する予定。

Bグリーンの状況は、東西コースは良好だが南コース2番～9番ホールにはベント芝の奇形が出ている。この症状はベント芝が何らかの原因により株立ちを起し雑草のように見えてしまう現象だが、例年2月頃から発生し5月頃にはわからなくなる状況である。

現在、外部機関に病害鑑定を依頼しているが原因の特定は出来ていない。

・フェアウェイ・ティ・ラフの状況

ティ及びフェアウェイの透水改善のための更新作業を行っている。

●今後のメンテナンス予定

- ・4月2週目よりBグリーン、4週目よりティの更新作業開始。

●ゴムマットの撤去について

- ・コース内に残っているゴムマットを撤去し芝生もしくはアスファルト化していく。

●今後の工事予定について

- ・南7番・9番ホール間水路修繕工事 3月22日着工
- ・南9番ホール左側暗渠排水工事 4月中旬
- ・東6番ホールBグリーン改修工事及び左側の松伐採 4月下旬
- ・南2番ホール右側防球ネット及びティ改修工事 5月上旬

〈競技・ルール委員会〉

令和3年に入り新型コロナ感染拡大予防の観点から、当委員会ではリモートによる開催とし、下記のとおり開催及び内容についてご報告いたします。

開催日 令和3年1月2日(土)

出席者

委員長 ○澤村 治道
副委員長 ○山崎 隆二
委員 ○新井 義弘 ○屋宮 淳一
○小峰 利恵 ○杉田 謙三
○内藤 洋子 ○西山 忠志
○松澤 秀俊 ○緑川喜美雄

議 題

1. 緊急事態宣言発令時について

緊急事態宣言が発令された場合、クラブ競技を全て中止する事を審議した結果、承認された。

開催日 令和3年1月7日(木)

出席者

委員長 ○澤村 治道
副委員長 ○山崎 隆二
委員 ○新井 義弘 ○屋宮 淳一
○小峰 利恵 ○杉田 謙三
○内藤 洋子 ○西山 忠志
○松澤 秀俊 ○緑川喜美雄

委員会議事録

議 題

1. クラブ競技中止について

緊急事態宣言が発令された場合、クラブ競技は開催とし表彰式を中止する事を審議した結果、承認された。

開催日 令和3年1月13日(水)

出席者

委員長 ○澤村 治道
副委員長 ○山崎 隆二
委員 ○新井 義弘 ○屋宮 淳一
○小峰 利恵 ○杉田 謙三
○内藤 洋子 ○西山 忠志
○松澤 秀俊 ○緑川喜美雄

議 題

1. クラブ競技中止の期間について

緊急事態宣言中、クラブ競技の中止期間は1月20日から2月7日とする事を審議した結果、承認された。

開催日 令和3年1月27日(水)

出席者

委員長 ○澤村 治道
副委員長 ○山崎 隆二
委員 ○新井 義弘 ○屋宮 淳一
○小峰 利恵 ○杉田 謙三
○内藤 洋子 ○西山 忠志
○松澤 秀俊 ○緑川喜美雄

議 題

1. 2021年度関東倶楽部対抗について

倶楽部対抗について男女共に出場する事を審議した結果、承認された。

開催日 令和3年2月3日(水)

出席者

委員長 ○澤村 治道
副委員長 ○山崎 隆二

委員 ○新井 義弘 ○屋宮 淳一
○小峰 利恵 ○杉田 謙三
○内藤 洋子 ○西山 忠志
○松澤 秀俊 ○緑川喜美雄

議 題

1. 緊急事態宣言延長について

緊急事態宣言が延長された場合は全クラブ競技の中止期間も3月7日迄の延長とする事を審議した結果、承認された。

開催日 令和3年3月10日(水)

出席者

委員長 ○澤村 治道
副委員長 ○山崎 隆二
委員 ○新井 義弘 ○屋宮 淳一
○小峰 利恵 ○杉田 謙三
○内藤 洋子 ○西山 忠志
○松澤 秀俊 ○緑川喜美雄

議 題

1. 男女倶楽部対抗競技について

女子倶楽部対抗候補選手6名及び男子倶楽部対抗候補選手は1名の辞退があり、10名となり各候補選手の決定がされ、承認された。

開催日 令和3年4月10日(土)

出席者

委員長 ○澤村 治道
副委員長 ○山崎 隆二
委員 ○新井 義弘 ○屋宮 淳一
○小峰 利恵 ○杉田 謙三
○内藤 洋子 ○西山 忠志
○松澤 秀俊 ○緑川喜美雄

議 題

1. 今後のクラブ競技開催について

日本政府が4月9日に新型コロナウイルス対策として「まん延防止等重点措置」の発令に伴い、下記に示す事項が決定された。

- ・期間：令和3年4月12日(月)から5月11日(火)迄
- ・クラブ競技の開催は継続する。
- ・スコアカードの取り扱いは現状のまま。
- ・表彰式は行わず、2階ベランダ付近にて担当委員の立ち合いにより賞品のお引き取りを入賞者にお願する。
- ・入賞者の発表は館内放送にてお知らせする。

〈ハンディキャップ委員会〉

開催日 令和3年1月17日(日)

自 午後3時00分～至 午後3時55分

出席者

委員長 ○鳥田 良彦
副委員長 ○杉山 俊一
委員 ○青木 基秀 石井 稔晃
○大井 圭子 ○大島 秀二
小木曾忠孝 ○落合賢一郎
福田 賢造 前田隆一郎

事務局

総務部 営業サービス部 三輪 悟
小石川幸和
加藤木 慎

議 題

1. 理事会報告

令和2年11月23日(月・祝) 理事会議事録参照。

2. 月例杯における参加人数の現状及び参加者のスコアカード提出状況

昨年の参加人数の現状は、Aクラス511人、Bクラス499人参加で各クラス同じくらいの参加人数だった。

なお、上位入賞者のスコアカード提出状況も、定期的に提出されているのでハンディキャップも問題ないとの報告があった。

3. その他

○昨今の情勢、紙の使用削減の流れからスマートフォン、PCでスコア入力をプレイヤー自身で行い、それに伴いストロークコントロールカードの廃止をしていく提案があった。
クラブ競技でアテストがないことによるスコ

アの正確性の担保が取れない。

スコアの訂正ができない等の指摘があったので、これについては3月に委員会を開き、慎重に検討していく。

○南2番ホールの特設ティーについて、100yd以上短くなるのでコースレートを変えた方がいいのかJGAに問い合わせたところ、期間が短いのであればクラブに一任するという回答だったので、特にハンディキャップインデックス等の変更はおこなわないこととした。

開催日 令和3年3月28日(日)

自 午後2時30分～至 午後3時50分

出席者

委員長 ○鳥田 良彦
副委員長 ○杉山 俊一
委員 ○青木 基秀 ○石井 稔晃
○大井 圭子 大島 秀二
小木曾忠孝 ○落合賢一郎
○福田 賢造 前田隆一郎

事務局

総務部 営業サービス部 三輪 悟
小石川幸和
加藤木 慎

議 題

1. 理事会報告

令和3年2月11日(木・祝) 理事会議事録参照。

2. ストロークコントロールカード在庫終了に伴う措置について

○紙の削減等環境への取り組みとして、上記カード在庫終了次第、ハンディキャップ取得のためのスコア提出は、一般のカードで行う。

3. 「NEW J-sys」にスマホ、PCによるスコア入力について

○JGAハンディキャップ規則5-2及び5-2/8に則してプレイヤーご自身がインターネット(スマートフォン、PC等)でスコア入力することをお勧めする。

委員会議事録

○インターネットでの入力に慣れてない会員の為に、入力用のPCを用意して希望者に説明をしていく事を案内する。

○今年度4月以降の新入会員及びハンディキャップ新規登録者は、プレーヤーご自身がスコア入力をインターネットで極力行うようお願いする。

2項について、会員への通知として案内文を掲示板、会報誌、HPで周知徹底を図る。

〈キャディ委員会〉

開催日 令和2年6月28日(日)
自 午後2時00分～至 午後2時50分

出席者

委員長 ○安田 望
副委員長 高松 勝
委員 ○赤坂 慶太 ○石川 敏夫
○岡島 京子 金澤 實
○河上 文雄 河和 哲雄
○木下かおり ○山根ミドリ

事務局 松本 護、小石川幸和、小林 淳

議 題

○ラウンド規制が7～8から通年としたが、競技に関しては対象外とする事を確認。

○プレーヤー用目土ポットを6月より各キャディカートに導入しエチケットフェローシップハウス委員会とも連動してプレーヤーへの強化キャンペーンを実施していく事とした。

○夏場カートにクーラーボックスを常備していたが、コロナウイルス感染予防の為に今年の夏は使用しない事をカートに告知又は朝の挨拶にて説明。

○キャディのマスク着用は熱中症になる恐れがある為、現在任意となっているが、キャディの夏場マスク着用問題を再度協議し、委員会にて方針を決定する事となる。

開催日 令和3年3月28日(日)
自 午後3時00分～至 午後4時30分

出席者

委員長 ○安田 望
副委員長 高松 勝
委員 ○赤坂 慶太 石川 敏夫
○岡島 京子 ○金澤 實
○河上 文雄 河和 哲雄
○木下かおり 山根ミドリ

事務局 小石川幸和、小林 淳

議 題

○理事会報告が委員長よりあった。
○事務局から、今年入社した6名の新人キャディの紹介をした。

○今年1月、2月に行われたキャディ内部研修の結果の報告とまだ、研修が終了していないキャディの日程が報告された。

○派遣、学生キャディの研修の見直しを委員会から要請があり育成の見直しを検討する。

○東コース8番にて打ち込みの報告があり、キャディ全体に打ち込み防止対策を再検証し実施する事とした。

〈エチケット・フェローシップ・ハウス委員会〉

開催日 令和2年11月15日(日)
自 午後3時00分～至 午後4時30分

出席者

委員長 ○大竹 茂
副委員長 ○中村紀美子
委員 青柳 明美 ○清水友治郎
大久保幸徳 ○檜屋 光之
○長田 之孝 ○原 裕樹
○菅野 桂子

事務局

支配人 松本 護
営業サービス部 小石川幸和

議 題

1. 理事会報告
理事会議事録参照。

2. 入会審査について

30名の入会希望者に対し、全員入会を歓迎することとした。

3. その他

- ・男性のジャケットでの入場を入口に看板を作成し徹底していく。
- ・練習場の打席待ちの看板を作成し運用を開始した。順調の為、今後も注視していく。
- ・入会審査プレートの審査委員が現在病欠等で人員不足となっている為、増員を検討していく事とした。

開催日 令和3年2月7日(日)

自 午後3時00分～至 午後4時30分

出席者

委員長 ○大竹 茂
副委員長 ○中村紀美子
委員 青柳 明美 ○清水友治郎
大久保幸徳 ○榎屋 光之
○長田 之孝 ○原 裕樹
○菅野 桂子

事務局

支配人 松本 護
営業サービス部 小石川幸和

議 題

1. 理事会報告

令和2年11月23日理事会議事録参照。

2. 入会審査について

30名の入会希望者に対し、全員入会を歓迎することとした。

3. その他

- ・審査プレート時にマナーの徹底をしていく。
- ・バックティー使用者の見分け(キャディによる腕章)を徹底していく。
- ・会員名簿の今後の発行を理事会へ確認することとした。
- ・アプローチ練習場のバンカー練習は一度に3人迄とし、看板を作成して安全対策を実施する。
- ・新型コロナ対策として風呂場におけるの会話

をしないよう看板作成し注意喚起をしていく事とした。

開催日 令和3年4月4日(日)

自 午後3時00分～至 午後4時30分

出席者

委員長 ○大竹 茂
副委員長 ○中村紀美子
委員 青柳 明美 ○清水友治郎
大久保幸徳 ○榎屋 光之
○長田 之孝 ○原 裕樹
○菅野 桂子

事務局

支配人 松本 護
営業サービス部 小石川幸和

議 題

1. 理事会報告

令和3年2月11日理事会議事録参照。

2. 入会審査について

25名の入会希望者に対し、全員入会を歓迎するが内2名は条件付きの入会とし、技量向上を促していく事とした。

3. その他

- ・3月6日に起きた打ち込み事故について再発防止策及び打ち込み事故発生時のマナー啓発活動をしていくこととした。
→キャディ委員会と連携して前後のキャディとの連携による防止策をもう一度検証していく。打ち込み発生時のメンバーへの啓発活動を同時に実施していく。

2021年 下期 コース作業予定

Aグリーン (L-93)	
7月上旬 中旬 下旬	刈高3.5mm、目砂 活性剤散布、目砂 液肥散布、目砂
8月上旬 中旬 下旬	更新 (ムク刃掛け)、目砂 活性剤散布、刈高4.0mm 液肥散布、目砂
9月上旬 中旬 下旬	活性剤散布 刈高3.0mm、液肥散布、目砂 更新 (ムク刃掛け)、目砂
10月上旬 中旬 下旬	活性剤散布、更新 (セア掛け) 刈高3.5mm、目砂 液肥散布、化成散布、目砂
11月上旬 中旬 下旬	目砂 化成散布、目砂 液肥散布、目砂
12月上旬 中旬 下旬	液肥散布、目砂、刈高3.5mm 液肥散布、シート掛け 液肥散布

Bグリーン (L-93)	
7月上旬 中旬 下旬	刈高3.5mm、目砂 更新 (セア掛け)、目砂 活性剤散布
8月上旬 中旬 下旬	目砂 刈高4.0mm、更新 (ムク刃掛け) 活性剤散布
9月上旬 中旬 下旬	更新 (ムク刃掛け)、目砂 活性剤散布 化成散布、目砂、刈高3.5mm
10月上旬 中旬 下旬	刈高3.0mm、目砂 液肥散布、目砂 更新 (セア掛け)、化成散布、目砂
11月上旬 中旬 下旬	目砂 化成散布、目砂 液肥散布、目砂
12月上旬 中旬 下旬	液肥散布、目砂、刈高3.5mm 液肥散布、シート掛け 液肥散布

Tee	
7月上旬 中旬	液肥散布、成長抑制剤散布 不良箇所化成散布
8月中旬	殺虫剤・液肥散布
9月上旬 下旬	化成散布、成長抑制剤散布 除草剤、殺菌剤散布
10月上旬	化成散布
11月上旬 中旬	化成散布 目砂 2mm

FW	
7月上旬 中旬	更新 (レノベア掛け)、成長抑制剤散布 不良箇所化成散布
8月中旬	殺虫剤散布、成長抑制剤散布
9月上旬 下旬	化成散布 殺菌剤・液肥散布
10月中旬 下旬	除草剤散布 化成散布

その他	
競技に使用するグリーン 8/29～ シニア選手権 Bグリーン 10/3～ クラブ選手権 Aグリーン	

編集後記

盛夏の候、会員の皆様には益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

今年は開場60周年という節目の年となりました。

全国には120年の歴史あるゴルフ場を筆頭に100年以上のゴルフ場が6コースもあります。

追いつくことは出来ませんがより良い100年の歴史を刻んでいく事は可能なことですので次世代にこの歴史を引き継いでいけるように従業員一同精一杯頑張っていきますので引き続きご協力とご支援の程宜しくお願い申し上げます。



日高カントリークラブ

